

【目次】

□夏休み中の教育相談（保護者と連携し、組織的に見守りを）

□地形と自然災害の関係

●夏休み中の教育相談（保護者と連携し、組織的に見守りを）

夏休み中は児童生徒の生活の中心が家庭や地域に移り、学校から子どもたちの表情や言動の変化が見えにくくなります。気になる子どもには電話連絡や家庭訪問を行い、夏休み期間こそ保護者が相談しやすいと感じる関係づくりに努めましょう。

また、1学期中から組織的な見守りを続けてきた児童生徒に対しては、夏休み中にもケース会議を開き、クラス担任だけに負担をかけない体制をつくるのが大切です。情報を共有し、必要があればSCやSSW等を含めたチームで保護者との面談や家庭訪問など積極的な支援を行い、2学期の指導につながる土台をつくりましょう。

☆夏休み中でも児童生徒が相談できる窓口一覧☆

- ・大分県教育委員会ホームページ（各種相談窓口一覧）

<https://www.pref.oita.jp/site/kyoiku/2000686.html>

- ・大分県弁護士会夏休み特別相談会（対象：小学4年生～高校3年生）

日時：8月23日（月）13:30～19:30

電話：097-536-2227

LINE ID：@fc10219t

●地形と自然災害の関係

7月3日に静岡県熱海市の伊豆山地区で大規模な土石流が発生しました。市街地を激流となって下る土石流の衝撃的な映像を見た方も多いと思います。

現地の地形図を見ると、急勾配の谷の下の扇状地に市街地が形成されています。この土石流の原因として、土石流の発生した「谷」の上端部に人工的な盛土があったことが指摘され、全国で盛土の点検などが行われていますが、もともと扇状地は、土石流などで形成された土地であり土石流のリスクがあります。

土石流のリスクのある扇状地や谷はハザードマップや地形図で把握することが可能であり、盛土についても宅地開発などに伴う大規模な盛土造成地に関しては、市町村が調査してホームページに公開していますので、自宅や学校周辺を一度調べてみるのもよいかと思います。（すべての盛土が危険なわけではありません）

---

◎メルマガに対するご意見や取り上げてほしいテーマは以下から投稿してください。

<https://www.egov-oita.pref.oita.jp/vdk9zKeA>

---

配信元：大分県教育庁学校安全・安心支援課（URL：<http://www.pref.oita.jp/soshiki/31450/>）